

科目番号	37010	分類	助産学実践領域	履修者	助産学専攻科	学年			
科目名	地域母子保健学 Community health for mothers and children					1			
						配当セメスター			
						前期・後期			
担当者	米山万里枝 / 和田佳子 / 島田祥子 / 非常勤 (医師) 他		区分	必修	単位数	2	時間数	30	
講義の到達目標及び概要									
<p>地域母子保健の概念、地域母子保健福祉行政の変遷と活動、母子保健の水準を示す母子保健統計の水準・動向を学習し、国際化時代におけるわが国の母子保健の現状と課題を考察する。社会変化に伴う母子のニーズを探り、助産師による地域母子保健活動の役割と機能・課題を明らかにする。また、母子保健活動にかかわる学校保健・産業保健・国際保健等の観点からも母子保健活動の実際を学習する。</p> <p>成長発達する乳幼児の観点から、新生児および乳幼児の成長・発達の特性や乳幼児健診の意義と方法、予防接種の意義と方法を学習し、母子保健医療チームの一員として協働・連携に必要な能力を養う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域母子保健の概念と助産師の機能・役割を説明できる 2. 母子保健統計および母子保健活動に関わる法律を活用し、地域母子保健活動の実際を考察できる 3. 母子保健活動に関わる活動の場の特性とその実際を説明できる 4. 新生児および乳幼児の発達特性に応じた健康診査の意義と内容を説明できる 5. 新生児・乳幼児期の予防接種の意義と方法を説明できる 									
授 業 計 画									
1 回	1. 地域母子保健活動の意義 1) 地域の概念 2) 地域特性と地域母子保健 3) 地域母子保健活動の意義			8~11 回	5. 乳幼児の成長・発達 (医師) 1) 乳幼児の精神・運動機能の発達とその障害 2) 精神運動機能に関する評価・方法 3) 乳幼児の発達と相互コミュニケーション関係 4) 乳幼児健康診査・予防接種の実際				
2 回	2. 母子保健の現状と動向 1) 人口動態統計 2) 母体保護統計 3) 母子保健をめぐる諸問題と課題			12 回~13 回	6. 在宅医療を必要とする乳幼児の訪問看護 7. 地域における子育て支援の意義と実際				
3 回	3. 地域母子保健行政・制度 1) 母子保健行政の変遷と法的背景 2) わが国の主な母子保健制度と母子保健施策			14~15 回	8. 国際協力活動と母子保健 1) 諸外国の母子保健の現状 2) 妊産婦の健康に対する世界的な活動				
4~7 回	4. 地域母子保健活動の実際 1) 母子保健計画・事業への参画 2) さまざまな場における母子保健活動の実際 3) 家庭訪問の理論と実際 4) 地域子育て支援								
成績評価の方法	課題レポート 100%								
テキスト	我部山キヨ子編：助産学講座 9 地域母子保健・国際母子保健 第 5 版 医学書院 (ISBN:978-4-260-02191-3) 公益財団法人母子衛生研究会編：母子保健の主なる統計 平成 27 年度刊行 (最新版) 母子保健事業団 (ISBN: 978-4-89430-058-3)								
参考図書									
備考	普遍的な母子保健活動の意義を考察すると共に、時代の変化に対応した柔軟かつ創造的に母子保健医療チームの一員として協働・連携できるように、多面的な視点から母子保健活動の実際や課題を明らかにできるような力を修得しましょう。								